

Osaka city Education Network

OEN

子どもたち・学校・先生のための

「オーエン団」



活用事例集

令和7年6月

	実施日	実施学校園	連携相手	カテゴリ	テーマ
	6月2日	義務教育学校 生野未来学園	11の企業・学校	出前授業	どう働く?どうありたい?を考えるワークショップ
	6月11日	十三小学校	大阪成蹊大学 教育学部 准 教授 丸野 亨	教職員研修	個の学びと協働による学びを生み出す授業・カリキュラム
	6月11日	豊里南小学校	阪急電鉄株式会社	出前授業	小学生向け出張授業 「阪急ゆめ・まち わくわくWORKプログラム」
	6月17日	真田山小学校	近畿中央ヤクルト販売 株式会社	出前授業	おなか元気教室「早ね・早おき・朝ごはん・朝うんち」
	6月17日	豊里南小学校	株式会社 セブン-イレブン・ジャパン	出前授業	セブン-イレブンが取り組むSDGs

◆項目をクリックすると、学校園で実施した活用事例をご覧いただけます

実施日

実施学校園

連携相手

カテゴリ

テーマ



6月19日

茨田北小学校

エプソン販売株式会社

出前授業

環境学習を軸とした「主体的・対話的で深い学び」の提供



6月20日

中之島中学校

株式会社ロイヤルホテル

出前授業

ホテルが大切にしている接遇

◆項目をクリックすると、学校園で実施した活用事例をご覧いただけます

どう働く？どうありたい？を考えるワークショップ（出前授業）

取組実施日

令和7年6月2日（月）

実施学校園

義務教育学校生野未来学園

連携相手

大阪アニメ・声優&eスポーツ専門学校/大阪ECO動物海洋専門学校/大阪農業園芸・食テクノロジー専門学校
大阪ホテル・観光&ウェディング専門学校/株式会社金剛組/株式会社産経新聞社/資生堂ジャパン株式会社
ソフトバンク株式会社/株式会社三菱UFJ銀行/雪印メグミルク株式会社/ロート製薬株式会社

取組内容

11の企業・学校の方より、仕事内容の紹介をしていただきながら、体験活動を通して働く意義について教えていただいた。

学校園の感想

どの企業・学校の方も、本校の生徒のために、わかりやすく工夫を凝らした授業をしてくださり、感謝している。様々な職業について視野を広げることができたようで、生徒たちも大変喜んでいる。

連携相手の感想

- ・普段とは違った授業であったが、生徒の皆さんが真剣に話を聞いてくれた。
- ・今後もキャリア教育がより良きものとなるよう、努めていきたい。
- ・情報をうまく使いこなし、これからの人生に活かしてもらいたい。等々



個の学びと協働による学びを生み出す授業・カリキュラム（教職員研修）

取組実施日 令和7年6月11日（水）

実施学校園 十三小学校

連携相手 大阪成蹊大学 教育学部 准教授 丸野 亨

取組内容 4年生の社会科「住みよいくらしとごみ」の授業研究会を実施。その後の研究協議会では、授業者の反省・Canvaを使っのグループ協議・全体協議ののち、丸野先生から授業について多角的な視点から分析していただき、探究的な学びを展開する上での授業づくりについて、ご指導いただいた。

学校園の感想 多角的な視点から分析していただくことで、授業づくりのうえで考えるポイントをたくさんに知ることができた。探究のサイクルを意識した授業づくりはもちろんであるが、児童に対しても、可視化することで学び方を学ぶことができることや、探究的に学ぶことで児童が学ぶ意義を実感し、主体的な学びにつなげることができるご教授いただき、教員にとっても意義ある会であった。



小学生向け出張授業「阪急ゆめ・まちわくわくWORKプログラム」(出前授業)

取組実施日

令和7年6月11日(水)

実施学校園

豊里南小学校

連携相手

阪急電鉄株式会社

取組内容

子どもたちにとって身近な「上新庄駅」周辺の昔の写真をきっかけとして、自分たちの住んでいる町の昔の姿や変わっていく様子をお話しいただいた。また、創設者である小林一三さんの理念や、企業努力について教えていただいた。後半の授業では、子どもたちが自分の興味につながる仕事を調べ、知っている仕事を増やすことができた。

学校園の感想

阪急電鉄ということで、電車のお話をされるのかと思ったら、子どもたちにとって身近な町(最寄りの駅)について、当時の写真資料などを用いてお話いただき、子どもたちも興味をもって聞くことができた。また、会社の成り立ちや創業者の思いなどについてもわかりやすく説明していただいたので、「仕事」に対して多面的にとらえるよい機会となった。

連携相手の感想

阪急電鉄創始者である小林一三の企業理念や努力について学んでもらいたい。グループワークや体験等、子どもたちにいろいろ学んでもらえるよう、講師も研修をするなど努力をしている。



おなか元気教室「早ね・早おき・朝ごはん・朝うんち」(出前授業)

取組実施日

令和7年6月17日(火)

実施学校園

真田山小学校

連携相手

近畿中央ヤクルト販売株式会社

取組内容

食べ物の栄養分を吸収する腸の大切さや腸における乳酸菌の働きを楽しく伝えていただいた。早寝・早起き、朝ごはんをしっかり食べ、朝うんちをすることの重要性、野菜をしっかり食べ、腸を整えることの大切さなどを、視聴覚機器を使ってわかりやすく説明していただいた。クイズを交えたり、ダンスをしたりしながら最後まで楽しく活動できた。

学校園の感想

児童にとって、最後まで楽しく取り組める内容だった。クイズやダンスを交えながら楽しい雰囲気を作りつつ、視覚的にわかりやすく説明していただき、学ぶだけでなく児童にとって満足感を味わえる取り組みであった。

連携相手の感想

皆さんが楽しむところ、聞くところ、のメリハリをつけて授業を受けてくださった。クイズや質問に子どもたちが積極的に挙手して参加してくれたことや、後半のダンスをみんなが一生懸命に踊ってくれたことで、楽しく授業を実施することができた。



セブン-イレブンが取り組むSDGs（出前授業）

取組実施日

令和7年6月17日（火）

実施学校園

豊里南小学校

連携相手

株式会社 セブン-イレブン・ジャパン

取組内容

環境を守るために、セブン-イレブンがどんな取り組みをしているのか教えていただいた。2050年の日本の未来を考え、できることをやっという、プラスチックごみのリサイクルの仕方や、商品の包装に紙素材が使われていることなどを知ることができ、企業が本気で食品ロスをゼロにしようとしていることが分かった。具体的な資料やクイズなどで楽しく取り組めた。

学校園の感想

子どもたちにとって身近なコンビニエンスストア、しかも近くの店舗のマネージャーさんも来ていただいたことで、ぐっと身近な話題になったように思う。1時間の活動ではどうしてもお話を聞くという受け身の活動になりがちではあるが、質問コーナーがあり、事前に学習をしておくことで、有意義な活動になる。また、1回で終わりではなく、その後の疑問などにも対応していただけるというのがよい。

連携相手の感想

アンケートの内容から、授業の最初と最後で児童たちが変容する様子がみられた。児童たちに、セブン-イレブンの取組を知ってもらえて良かった。



環境学習を軸とした「主体的・対話的で深い学び」の提供（出前授業）

取組実施日 令和7年6月19日（木）

実施学校園 茨田北小学校

連携相手 エプソン販売株式会社

取組内容 各クラス1コマ（45分）担当の方がパワーポイントとワークシートを使って「紙を大事に使うために自分たちができること」について考えを持ち合いグループディスカッションした。
また、エプソンが開発した使用済みの紙から新たな紙を作る機械の仕組みを聞いた。

学校園の感想 大切な資源である紙を、自分たちができる範囲で大切に扱おうとする心が芽生えた。グループディスカッションは自分の考えをしっかりと伝え、どうやって意見をまとめて発表するのか相談する姿が見られた。1学級ずつ2人の担当の方が指導に当たってくださり、わかりやすく丁寧な出前授業だった。

連携相手の感想 動画の活用やグループワーク・発表など理解を深める活動ができた。また、子どもたちも講師の問いかけにしっかりと返してくれて、授業がとても盛り上がった。



ホテルが大切にしている接遇（出前授業）

取組実施日 令和7年6月20日（金）

実施学校園 中之島中学校

連携相手 株式会社ロイヤルホテル

取組内容 今後実施する職場体験に向けて社会の一員として身につけておくべきマナーとして、「①あいさつ②笑顔③お辞儀の仕方④電話をかける時」の4点についての授業をしていただいた。

学校園の感想 分かりやすく丁寧に説明していただき、また、講話だけでなく、笑顔リレーやペアでお辞儀・電話のかけ方を練習など、楽しみながらあいさつの必要性や言葉遣いの大切さを学べた。子どもたちは、今後の職場体験に自信を持って取り組めるとともに、ホテルの仕事に興味を持つきっかけにもなり、進路の視野が広がる良い機会となった。

連携相手の感想 とても明るく元気な8年生でこちらが元気をいただいた。恥ずかしい年ごろかと思うが、一緒にワークをして皆様が笑顔になったこと、とても嬉しく思う。皆様の笑顔に沢山のパワーを頂いた。今回お伝えしたことが職場体験のみならず皆様の日常生活にも役立っていけば、非常に嬉しく思う。先生方にも積極的に研修に参加していただき、楽しく進めることができた。

